

平成30年 新年交賀会



オープニングを飾った極真会館本部直轄岩手道場葛巻道場の皆さんによる演武

平成29年度 町消費者 動向調査

町内の購買率は46.9%

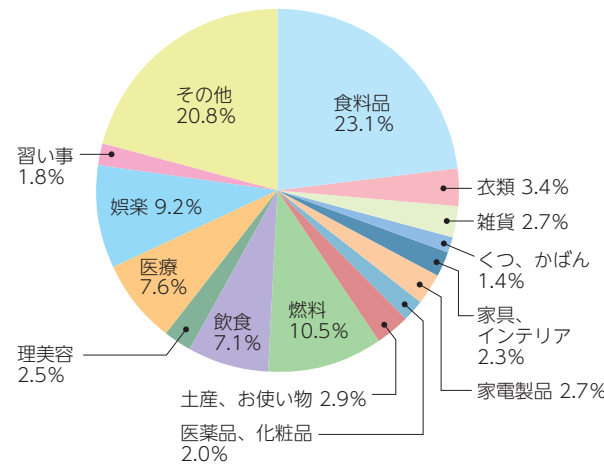
地元商店での買い物状況まとまる

町産業振興協議会（鈴木重男会長）と町商工会（吉澤信光会長）は、消費者動向調査を4自治会、264世帯（回答149世帯）を対象に実施しました。この調査は、3年ごとに行われ、町民がどこでどのような買い物をしているかなどを調査し、顧客のニーズや動向を把握することで、商店経営や地域経済の活性化に役立っています。

今回は、これまでの項目に「品目ごとの1年間の消費額」を新たに加え調査。それぞれの品目に対する1年間の消費額を集計し平均を出しました。この結果を見ると「その他」を除いた年間の平均消費額は1,187,419円で、その内訳は「食料品」が23.1%（約35万円）、次いで「燃料」が10.5%（約16万円）となっています。調査結果は、次のとおり。詳細は、町のホームページをご覧ください。

品目ごとの1年間の平均消費額（一世帯あたり）

品目	消費額	比率
食料品	345,863円	23.1%
衣類	51,434円	3.4%
雑貨	40,004円	2.7%
くつ、かばん	21,849円	1.4%
家具、インテリア	35,193円	2.3%
家電製品	40,485円	2.7%
医薬品、化粧品	30,006円	2.0%
土産、お使い物	43,067円	2.9%
燃料	157,125円	10.5%
飲食	105,812円	7.1%
理美容	37,328円	2.5%
医療	114,402円	7.6%
娯楽	137,629円	9.2%
習い事	27,222円	1.8%
その他	311,222円	20.8%



交通事故・刑法犯ゼロの町づくり担う 交通指導隊&防犯指導隊初点検



▲交通指導隊

左から緑川猛雄隊長、木戸場弘祐副隊長、山崎邦廣隊員、高村恵子隊員、山形鏡子隊員

▶防犯指導隊

左から土谷典雄隊長、小倉廣身副隊長、田野菊治隊員、竹川勝男隊員、波紫秀博隊員、瀧渡勝則隊員、外山利文隊員、吉澤誠志隊員



町交通指導隊（緑川猛雄隊長・隊員8名）と町防犯指導隊（土谷典雄隊長・隊員8名）の初点検は1月7日、総合センターで行われました。鈴木町長は、両隊員の服装や身分証、警笛などを点検し「交通事故や刑法犯ゼロの町づくりのために、より一層、指導的な役割を担っていただきたい」と訓示しました。隊員らは、町民の安心な暮らしを守り、事件・事故のない町づくりのため気を引き締めていました。

新たな一年の幕開け祝う

町民憲章推進協議会（中村哲雄会長）主催の新年交賀会は1月4日、グリーンテージで開催され、町民ら約140人が参加して盛大に行われました。極真会館本部直轄岩手道場葛巻道場の皆さんが気合いの入った空手の演武でオープニングを飾り、参加者全員で、町民憲章の朗読と町民歌を斉唱しました。中村会長は「町民憲章推進協議会は、町が進める政策に一致協力して後押ししようというのが趣旨です。今後も皆さまのご協力をお願いいたします」とあいさつ。続いて、鈴木町長は「歴史や文化はその時代に生きる人たちが積み上げてきたものです。次の時代に向けて、皆さまと共に、さらに大きく前進する年にしていきましょう」と新春のあいさつをしました。町特産品のワインでワイン開きをし、新年の幕開けを祝い、参加者たちは杯を酌み交わしながら、新年のあいさつやさらなる町の発展を誓い合いました。



町の特産品にちなんで行われたワイン開き（左から高宮副議長、鈴木町長、中村会長）



町内12の協賛・協力団体と中村会長から提供された景品がプレゼントされた福引き大会